

## 第16節 ing ～動名詞・現在分詞～

### ing

A 動名詞・・・(～すること)と訳し、名詞として機能する。(文中で主語・目的語・補語になる。)

(例)本は楽しいです。 遊ぶことは楽しいです。(主語)

A book is interesting. Playing is interesting.

(例)私は本が好きです。 私は遊ぶことが好きです。(目的語)

I like a book. I like playing.

(例)私の趣味は本です。 私の趣味は遊ぶことです。(補語)

My hobby is a book. My hobby is playing.

(例)走ることは大切です。

(例)彼は走ることを始めた。

(例)彼の望みは走ることです。

### B 現在分詞

1. 形容詞的用法・・・(～している)と訳し、形容詞として機能する。(①名詞を修飾 ②補語)

②補語の働き (例)彼女はかわいいです。 She is cute.

彼女は遊んでいます。 She is playing.

S + be動詞+doing <現在進行形>

注意 進行形はbe動詞の文章なので、疑問文や否定文はbe動詞のルールを使用すること。

(例)彼は走っていますか。 はい、走っています。

(例)私の弟は英語を勉強していません。

#### ①名詞を修飾する

(例)彼女はかわいい女の子です。 She is a cute girl.

(例)彼女は遊んでいる女の子です。 She is a playing girl.

(例)大きい犬はかわいいです。 A big dog is cute.

(例)走っている犬はかわいいです。

(例)彼女は遊んでいる女の子です。 She is a playing girl.

(例)彼女は私の家で遊んでいる女の子です。 She is the girl playing in my house.

注意 「～している」と名詞だけの時はそのままingをつけるが、それ以外の語句が入っている場合には、名詞とingの順序が入れ替わる。

～している + 名詞	～ing + 名詞	走っている犬 a running dog
それ以外の語句 + ～している + 名詞	the 名詞 ～ing それ以外の語句	公園で走っている犬 The dog running in the park

(例) 飛んでいる鳥 a flying bird

空を飛んでいる鳥 The bird flying in the sky

(例) 勉強している女の子

英語を勉強している女の子

## 2. 分詞構文

ing の付け方

① 原則として動詞を現在分詞・動名詞にするには、動詞の語尾に ing をつける。

(例) play → playing

② 語尾が(短母音+子音字)で終わる動詞を現在分詞・動名詞にするには、子音字を重ねて ing をつける。

(例) stop → stopping

drop → dropping

③ 語尾がeで終わるものは、そのeを(イ)または(イー)と読まない時は、eをとってingをつけ、読むときはそのままingをつける。

(例) write → writing see → seeing

make → making be → being

like → liking

④ 語尾がieで終わるものは、ieをyにしてingをつける。

(例) lie → lying

die → dying

tie → tying (結ぶ・しばる)

## 第17節 Thereの用法

(例)私の犬が公園にいます。

◎ My dog is in the park.

(例)一匹の犬が公園にいます。

× A dog is in the park.

◎ There is a dog in the park.

主語が、不特定なものや人の場合 (a~ / some~ / ~s など) の場合に以下のthereの用法を使用する。

There be動詞 + 主語 + 前置詞A.

Aに 主語 があります (います)。

主語がはっきりとしたものには、Thereの用法は使用しないこと。

× There is my dog in the park.

(例)3人の女の子が私の部屋にいます。

There are three girls in my room.

注意 be動詞は後ろの主語に合わせること。

① 疑問文はbe動詞を主語の前に出し、文末に?をつける。答え方にもthereを使用すること。

Yes, there be動詞. / No, there be動詞+not.

② What is 前置詞A? Aに何がありますか (いますか)。

There be動詞 + 主語. 主語があります(います)。

③ How many 名詞s+ are there +前置詞A? Aにはいくつの名詞がありますか(いますか)

There be動詞 +数. 数あります。

④ There be動詞 主語 + ~ing + 前置詞A. 主語はAで~しています。

There be動詞 主語 + p.p. + 前置詞A. 主語はAで~されています。

(例)本が机の上にありますか はい、あります。

Is there a book on the desk ? Yes, there is.

(例)一匹の犬がいました。There was a dog. 注意 前置詞Aはなくてもよい。

(例)机の中に何がありますか。 本があります

What is in the desk ? There is a book.

(例)あなたの学校に何人の女の子がいますか。 44人います

How many girls are there in your school ? There are forty-four.

(例)私の犬が公園で走っています。My dog is running in the park.

(例)1匹の犬が公園で走っています。There is a dog running in the park.

注意 いわゆる進行形、受動態もbe動詞の文章であり主語があいまいならthereの用法を使用する。